

森のイベント II 霞ヶ浦で遊ぼう 報告

平成 23 年 11 月 19 日

参加者 28 名（うち若者 14 名、霞ヶ浦ボランティア 4 名）



SHIBUYA わかもの支援相談室

森 安恵

森の晴れ女伝説もついに崩れ終日濃霧と雨の中、当日の朝 5 人キャンセルの連絡があったにも拘わらずボランチアも含めて 10 代から 70 代まで 28 名が参加し、落水者も怪我人も出ずに無事終了いたしました。

土浦駅 11 時集合、お迎えに来て頂いた I さん・K さん・N さんの車に分乗し、霞ヶ浦のラクスマリーナへ、すでに何人かのサポーターと保護者の方々が野菜を刻んだりバーベキューの準備を始めていて下さいました。簡単な自己紹介のあと、天候が悪化するのを恐れ、準備を中断し、全員でまずアイリス号に乗船、カモメに餌をやりました。パンの耳の干した餌をまくとカモメが沢山寄って来て、落下する餌を空中でキャッチ、そのうち手からも上手にすくって食べて、皆さん童心に帰り寒さも時の経つのも忘れたようです。すぐにクルーザー 2 杯に分乗、途中交代で舵を握り、フラフラと 2 杯が衝突しそうになったり、でも皆さん自分で船を動かした実感を楽しまれたようです。

ここまでで13時を廻ったので用意されていたドラゴンボートを横目に待望のバーベキュー会場に移動。マリーナが大きなテントを前夜から用意して下さり、会議室の窓から出し入れできるようになっていました。マリーナが解凍しておいた前日の朝冷凍で届いた大量の肉とソーセージ、朝買ったタマネギ・ナス・ジャガイモ・サツマイモ・ピーマン・シイタケとたっぷりの野菜を切った方たちも大変でした。そして焼き方さん達は外で寒さも感じず、立ちづめで仕事をしてくださいました。マリーナの方が火をおこして下さったので助かりました。堤さん差し入れの美味しい梅酒で乾杯ー音頭はマリーナのボス秋元さん。ミカンとお菓子はYさんの差し入れ。テントの下・会議室の中と思いいの場所でいろいろな方々と談笑すること2時間、それでも食べ物は山のように余っていました。お腹が一杯になったところでドラゴンボートのタイムトライアル。2組に分けて、といっても人数が少し足りなかったので5人のみが入れ替えで他は2度挑戦しました。会議室に戻ってボランチアの説明で“霞ヶ浦”についてというプログラム外の勉強。全員が一言感想を述べた後、余った肉と野菜のパックとIさんの庭でとれた柚子のお土産を持って、また車で土浦駅まで送って頂きました。

バーベキューの準備から後片付けまですべて参加者の皆さんが自発的にテキパキと動いてくださったこと大変嬉しく感謝します。秋元さんから“みんな礼儀正しいわかものたちだ”とおほめの言葉をいただきました。

霞ヶ浦ボランチアのIさん・Kさん・Uさん、長時間お付き合いいただき、ありがとうございました。

また大量の肉を寄付して下さった森の中学の後輩の井上医師に感謝いたします。

不参加にも拘わらず会費を下さったOさん・Tさんにもお礼申し上げます。

何にもまして会費を払ってお手伝い下さったサポーターの根本夫妻・皆川さん、保護者の皆さん、全てに積極的に参加し元気を伝えてくれた“わかものたち”に感謝し、誇らしく思います。

結局終日お日様は顔をだしませんでしたが、こんな天気でも楽しめるのだと意を強くしました。

そして参加者全員が楽しかったと云ってくださったこと、いろいろな年代、職業の人たちと交流できたのが良かった、元気をもらったとの感想を頂き、今後もこの様な企画を続けていきたいと思えます。

今後の企画としては

- ー 霞ヶ浦でワカサギを釣ろう

- ディズニーランドで遊ぼう
- 筍堀をしよう
- チュニジア大使館でチュニジアについて学ぼう
- 晴れの日の霞ヶ浦で遊ぼう

というような事を考えていますが、その他に何かよいアイデアがありましたらお寄せください。

また皆さん一緒にたのしみましょう！

